

緑を楽しむための本

桜の季節が過ぎ、気がつけばあたりは眩しい新緑で溢れています。初夏の訪れを告げてくれる若葉は、見ているだけで元気がもらえそうな、みずみずしい緑色！桜のお花見もいいですが、新緑の木々や道端に咲いた様々な花にも目を向けてみませんか？今月の読書の窓には緑を眺めるのがもっと楽しくなるような本を集めています！

『ねこさんかぞくのみどりのカーテン』
津田直美／作 プロンズ新社

みどりのカーテンは生きているカーテン。涼しくて楽しく、体にも地球にも優しい天然のエアコンです。この絵本には、種の撒き方、苗の育て方やネットの張り方だけでなく、虫の話題や収穫した実の活用方法なども載っています。ねこさんかぞくと一緒に、親子で気軽にエコロジーを体験してみませんか？

『植物は考える生きもの！？』
野田道子／文 PHP研究所

人類の祖先、二足歩行ができる霊長類が現れたのはおよそ500万年前。しかし植物は、およそ21億年もの間この地球上に生き続けています。そんな植物には、計り知れない力がありそうなことが研究によって明らかになってきています。よく「話しかけてあげると植物の発育が良い」と言われます。植物に人の心が通じるの？果たして真相は…？

『私の植物画』 国立科学博物館／監修 講談社

観察に観察を重ねて描き上げられたであろう、精緻な植物画がずらりと並び、大変美しい一冊です。これらの植物画は、国立科学博物館筑波実験植物園が昭和59年から毎年実施している植物画コンクールの第1回から第7回までの入賞作品です。小中学生の作品も目を見張るものがあります。植物画の芸術性—その美しさの本質とは、描かれた植物そのものが持つ美しさなのだとのことです。ありふれた草花も、じっくり観察してみると思わぬ美しさが見えてくることでしょう。そしてあなたも植物を描いてみたいくなるかもしれません。

『道端植物園』
大場秀章／作 平凡社新書

都会にだって植物はしっかり根付いています！道端で命を育むけなげでたくましい植物たちのことを知ってみれば、いつも歩いている道もなんだか素敵に見えてきそうな気がしませんか？本書は「雑草」と一括りにされがちな草花にも、それぞれ個性と不思議な命のメカニズムがある事を教えてください。

『葉っぱの不思議な力』
鷲谷いづみ／文 埴沙萌／写真 山と溪谷社

光合成と呼吸をする葉、葉のつき方の特徴、虫に食べられないように鎧や毒で身を守る葉、乾燥から身を守る術……。環境の変化に適応するために身に付けてきた葉っぱのあっと驚く不思議な力が満載です。身近な葉っぱを観察したくなる一冊。

★おはなし会(水曜日 午後3時30分から 2階・教養室)

5/2・9・16【絵本や紙芝居などを読むよ】

★大おはなし会(第4水曜日 午後3時から 2階・レクホール)

5/23【ビデオ上映や折り紙などもいadakさん!】

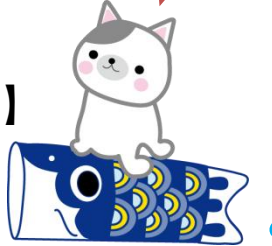
★赤ちゃんおはなし会(第3木曜日 2階・教養室)

5/17(木)【フレママ&フレパパさんも是非どうぞ!】

○1歳半~3歳向け 10:30~10:50

○0歳~1歳半向け 11:10~11:25

さんかむりょう
参加費無料!



はる 春のこども読書週間

4月23日~5月12日

テーマは『スタート!』

「やよいブックマラソン」にはもう参加した?

やよいブックマラソンでは、みんなに読んだ本のおすすめカードをかいてもらいます。おすすめカードでマラソンコースをうめて、みんなでゴールを目指そう!!たくさんおすすめカードをかいてくれた人には、フレセントや表彰もあります!ブックマラソンのコースはじゅうたんコーナーにはりだしています。「スタート」がテーマの特集コーナーもありますよ!(期間:4月23日~5月23日)

レッツスタートイングリッシュ!英語でおはなしをきいてみよう!

5/30 水曜日 午後3時30分から 2階 第一学習室

今年のテーマは「スタート!」英語でおはなしをきくことをはじめてみませんか?英語がぜんぜんわからない人でも大丈夫です。親子英語絵本サークルの講師、山田洋子先生がやさしく読み語りをしてくれます。みんなで英語のおはなしを楽しくきいてみましょう!!

また、いままで第5水曜日のおはなし会はおやすみでしたが、24年度は英語のおはなし会を行います。おはなしを読んでもくれるのは山田洋子先生です。